



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

愛知県支部

No. 167

2026. 夏

日赤あいち

広報誌

CLOSE UP

赤十字講習事業
100周年

- ▶ CLOSE UP
赤十字講習事業 100周年
- ▶ TOPICS
令和7年度一般会計歳入歳出決算
- ▶ Information



Information インフォメーション

9月～11月入試情報(2027年4月入学)
注:入試科目や出願期間等、詳細は本学ホームページをご覧ください。

| 試験名 | 試験日 | 合格発表日 |
|---|----------|---------|
| 高校で頑張る君が看護の世界でさらに羽ばたける総合型選抜(通称:サラハバ選抜) | | |
| 赤十字で活躍する君のための総合型選抜(通称:JRC選抜) | 9/26(土) | 11/1(日) |
| 看護に挑戦するあなたの社会人対象総合型選抜(通称:看護キャリアリスタート選抜) | | |
| 赤十字特別推薦選抜 | 11/28(土) | 12/4(金) |
| 高等学校長推薦選抜(専願・併願制) | | |

▲9月～11月までの入試情報

入試情報はこちら▶



▲看護体験(災害看護学・トリアージの様子)

日本赤十字豊田看護大学

8月オープンキャンパス開催!9月総合型選抜実施!

8月19日(水)に中学生・高校生向けオープンキャンパスを開催します!赤十字の看護大学の特色を活かした災害看護学の看護体験や国際救援に関する講演会、国際交流に参加した学生の体験談発表、在学生と直接話せる個別相談コーナーやキャンパスツアーがあります。参加ご希望の方は本学ホームページからお申込みください。

また、本年度から総合型選抜を実施します。赤十字に関する活動や高校で頑張ったことを高く評価する入試です。詳しい入試情報は右記のQRコードから!

ご当地ハートラちゃん誕生!

5月11日、47都道府県の地域ごとの特色や魅力を取り入れた「全国ご当地ハートラちゃん」が本社から発表されました。「全国ご当地ハートラちゃん」は、各地域の文化や名産、風土などをモチーフに、各地域で働く日赤職員が発案したもので、親しみやすいキャラクターを通じて、赤十字の活動をより身近に感じていただくことを目的としています。

愛知県のご当地ハートラちゃんは、エビフライをモチーフとした「エビフライハートラちゃん」に決定いたしました!

今後も「全国ご当地ハートラちゃん47“推し”企画」やグッズの販売など広報活動を展開していく予定です。ぜひご注目ください!



▲愛知県のご当地ハートラちゃん「エビフライハートラちゃん」

思いを繋ぐ、夏にする 10代夏の献血キャンペーン

愛知県赤十字血液センターでは、令和8年7月上旬～9月30日に「10代夏の献血キャンペーン」を実施します。県内で献血受付をした10代学生の方にけんけつちゃんクールタオルを先着でプレゼント!さらに受付をした方でSNS投稿とアンケートにご協力いただいた方の中から抽選で10名にけんけつちゃんフェイスぬいぐるみをプレゼント!

近年、若い方々の献血へのご協力が減少傾向にあります。ぜひ、この機会に献血へのご協力をよろしくお願いいたします。(キャンペーン詳細は当センターHPをご覧ください。)

愛知県赤十字血液センターHPはこちら



活動資金 ご協力ありがとうございます

日本赤十字社愛知県支部へ活動資金として多額のご寄付をいただいた法人様

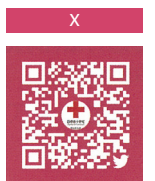
- ▶ アサヒペーパー株式会社様
- ▶ 八島エンジニアリング株式会社様
- ▶ 江口光株式会社様
- ▶ 株式会社ネクステージ様
- ▶ 三協化成産業株式会社様
- ▶ 株式会社マクスエンジニアリング様
- ▶ シンコー株式会社様
- ▶ 株式会社ミニミニグループ様
- ▶ ヒダ電気株式会社様

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

日赤あいち

〒461-8561 名古屋市中区白壁 1-50 TEL 052-971-1591 (代表)

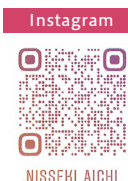
発行元/日本赤十字社愛知県支部 発行日/令和8年7月1日



活動の詳細や最新情報はウェブサイトかSNSへ

日赤あいち

https://www.jrc.or.jp/chapter/aichi/



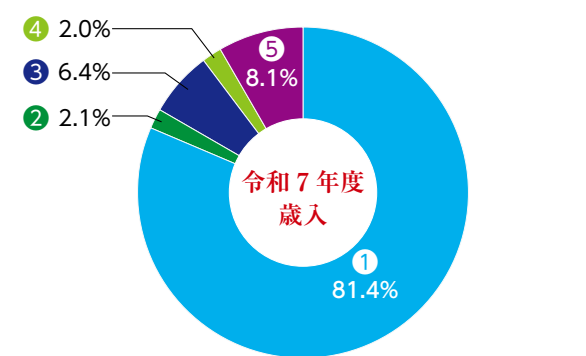
Instagram

NISSEILAICHI

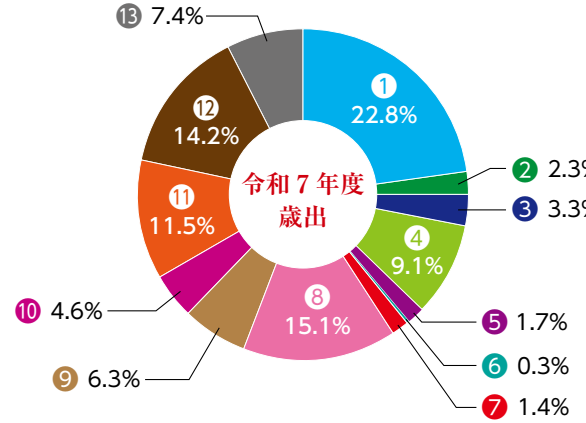
令和7年度日本赤十字社愛知県支部一般会計歳入歳出決算

令和7年度、愛知県支部では個人・法人の皆さまからいただいた会費や寄付金を主な財源として、災害救護事業をはじめとした人道支援活動を実施しました。日本赤十字社代議員会で承認されましたので報告します。

| 歳入 | 決算額 | 構成比 |
|-------------------|-----------------|--------|
| 内 訳 | | |
| ① 活動資金収入 | 1,546,981,889 円 | 81.4% |
| ② 委託金・補助金及び交付金収入 | 39,648,424 円 | 2.1% |
| ③ 資金繰入(規則改正対応のため) | 120,668,214 円 | 6.4% |
| ④ 資産収入・雑収入 | 38,673,584 円 | 2.0% |
| ⑤ 前年度繰越金 | 154,711,731 円 | 8.1% |
| 合計 | 1,900,683,842 円 | 100.0% |



| 歳出 | 決算額 | 構成比 |
|----------------------|-----------------|--------|
| 内 訳 | | |
| ① 災害救護事業と救護看護士の養成に | 387,104,778 円 | 22.8% |
| ② 救急法や健康生活支援講習などの普及に | 38,277,017 円 | 2.3% |
| ③ 赤十字ボランティアの活動と育成に | 56,037,127 円 | 3.3% |
| ④ 青少年赤十字の育成と普及に | 155,013,942 円 | 9.1% |
| ⑤ 社会福祉事業などに | 28,884,859 円 | 1.7% |
| ⑥ 血液事業の普及啓発に | 4,931,628 円 | 0.3% |
| ⑦ 国際的な活動に | 23,732,428 円 | 1.4% |
| ⑧ 赤十字病院救急医療体制の整備に | 257,637,274 円 | 15.1% |
| ⑨ 広報・活動資金募集のために | 106,472,074 円 | 6.3% |
| ⑩ 市町村における赤十字活動に | 78,382,752 円 | 4.6% |
| ⑪ 全国的な赤十字活動に | 196,562,351 円 | 11.5% |
| ⑫ 将来の赤十字活動に | 240,884,971 円 | 14.2% |
| ⑬ 支部の運営に | 125,767,689 円 | 7.4% |
| 合計 | 1,699,688,890 円 | 100.0% |



*歳入歳出差引額200,994,952円は翌年度の事業実施のために繰り越されました。

PICK UP ~愛知県支部が取り組む重点事業~

子ども・子育て世代の支援

子どもたちが家庭や学校以外で安心して過ごすことのできる「第三の居場所」づくりを中心に、子どもの体験機会の提供や孤独・孤立の解消、子育て支援につながる取り組みを実施しました。



高齢者健康生活支援

高齢者の孤立を防ぎ、健康増進に資する環境づくりのため、企業やスポーツチームと連携した外出・移動支援や多世代交流会など、社会参加を促す支援を行いました。



災害時の被災者支援

地域住民の自助・共助力の向上を図るための「地域のための防災・減災訓練」。令和7年度は実働訓練に先立ち、自治体職員を対象に災害時に求められる保健・医療・福祉活動についての研修を実施しました。



多文化共生社会の実現に向けた事業の推進

やさしい日本語による講習を普及するほか、外国にルーツのある子どもたちを対象に、スポーツを通じた交流イベントをはじめ、体験機会の提供事業を関係機関と連携しながら実施しました。



※事業報告の詳細については、日本赤十字社愛知県支部ウェブサイトをご覧ください。
https://www.jrc.or.jp/chapter/aichi/about/



皆さまのご寄付が赤十字の活動を支えています。

赤十字は、人間のいのちと健康、尊厳を守るため、苦痛の予防と軽減に努めるという「人道」の理念のもと世界191の国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを活かして活動する人道的組織です。

日本では、西南戦争での戦時負傷者の救護活動を契機に組織され、災害救護活動、国際活動、救急法などの普及、赤十字ボランティアや青少年赤十字事業や赤十字病院の運営、献血などの血液事業、看護師の養成など幅広い分野で事業を展開しています。

こうした活動は、皆様からお寄せいただく活動資金のご寄付によって支えられています。この赤十字の活動の充実のため、ご寄付のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご寄付のご協力は、このうち銀行専用の振込用紙で、最寄りの郵便局窓口からご送金をお願いいたします。送金後、郵便局の窓口で渡される半券(振替払込請求書兼受領証)をもって日本赤十字社の受領証に代えさせていただきます。ご理解の程よろしくお願いいたします。



能登半島地震 救護班の様子

(ご注意)
・この用紙は、郵便で処理しますので、金額を記入する際は、枠内にはっきりと記入してください。また、本票を活かしたり、折曲げたりしないでください。
・この用紙は、ATMでは使用できません。
・この払込書を、ゆうちょ銀行又は郵便局のゆうちょ窓口にお預けになるときは、引換先に預り証を必ずお添付ください。
・ご依頼人様からご提出いただきました払込書に記載されたお名前、お住まい、この受領証は、私込みの証書となるもので、大切に保管してください。
・この受領証をもって日本赤十字社の受領証に代えさせていただきます。なお、免状証明としてご利用いただけます。
振込いただいた金額は個人については、所得税法第78条第2項第3号の規定に基づき寄付金に該当し、法人については、法人税法第37条第4項に基づき寄付金に該当します。

[お問い合わせ先]
日本赤十字社愛知県支部
赤十字会館
(電話)052-971-1596

この場所には、何も記載しないでください。

